

草津警察署協議会議事録

開催日時		令和6年2月28日(水)午後3時～午後5時30分
開催場所		草津警察署 5階大会議室
出席者	委員	佐藤亮会長、奥野美紀副会長、奥村厚子委員、竹内雅和委員、田中和子委員、石光堅太郎委員、宇野良彦委員、勝山圓昭委員、小林正彦委員
	警察	西村署長、館副署長、福山地域官、高田刑事官、橋本調査官(警務課長)、山口生活安全課長、葛西地域第一課長、西村交通第一課長
議事概要		
<p>1 視察等</p> <p>警察署協議会に先立ち、野村交番及び南草津駅前交番の視察並びに若手警察官との懇談を行った。その際、会長から、「若いのにともしっかりしており、強い思いを持って警察官になったことが分かった。立派な警察官になってほしい。」旨の意見がなされた。</p> <p>2 会長挨拶</p> <p>会長から、「会長として、地域住民との架け橋を意識して活動してきた1年であった。今年度最後の協議会であるが、しっかり締めくくって終わりたいと思う。」旨の挨拶がなされた。</p> <p>3 署長挨拶</p> <p>署長から、「令和5年度中、当署は各分野で実績が評価され、また、署員も全員無事で年度末を迎えることができた。令和6年度も重点目標を指針として業務を推進していく。最後の協議会となるが、忌憚なく意見を出していただきたい。」旨の挨拶がなされた。</p> <p>4 議事</p> <p>(1) 若手警察官の育成について</p> <p>警察から、若手警察官の育成について説明がなされた。その際、委員から、「草津署の中では誰が教育するのか。」、会長から、「最初、交番にはどれくらい勤務するのか。」旨の質問がなされ、警察から、「同じ交番の巡査部長や警部補などの上司が指導員として教育している。」、「1月に卒業した警察官は、現在、刑事課で実習をしており、捜査手続について教養を受けている。」、「警察学校を卒業後、1年弱は実習期間として交番で勤務する。その後は、本人の希望等により、刑事課や生活安全課等の道に進む。」、「交番勤務を経て、機動隊に入り訓練に励むケースもある。」旨の説明がなされた。</p>		

また、委員から、「採用について、高校・短大卒と大卒の割合や男女比率はどのようになっているのか。」旨の質問がなされ、警察から、「5年度の大卒の最終合格者は2回の採用試験を併せて、男性60人、女性15人で、高校・短大卒の最終合格者は、男性12人、女性8人であった。」旨の説明がなされた。これに対し、委員から、「男女別の合格率はどうなっているのか。」旨の質問がなされ、警察から、「合格率は令和5年度全体で、男女共に2割強となっている。」「警察は男性の多い組織であるが、女性の採用枠を増やしており、全体の12%以上を目指している。」旨の説明がなされた。

(2) 次回協議会の日程等について

次回協議会は新体制後、日程調整等を行うこととした。

5 閉会